

2021年4月28日

報道関係者各位

4回目となる「新型コロナウイルスによる意識変化調査」を実施 地方・郊外への引越し意向は賃貸世帯が高く、2拠点居住意向は持ち家世帯が高い

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、2021年3月27日から同30日の期間、新型コロナウイルスによる住まいへの意識変化やテレワーク実施状況等について、全国2,120名を対象に第4回目となるインターネット調査を行いました。

■調査結果の主なポイント

- 「テレワーク実施経験者」は21.8%、そのうち「テレワークを止めた」という人も32.6%と12月と同水準
- 「フレックス実施率」は18.4%、「時差通勤実施率」は16.2%と12月より微増
- 「郊外への引っ越し検討」は9.2%、「都心への引っ越し検討」は7.8%と郊外派と都心派の差がやや拡大
- 「地方への引っ越し検討」は10.3%、「都会への引っ越し検討」は8.3%と差がやや縮小
- 「2拠点居住検討」は9.6%と微増
- 「これから家賃が下がると思う」は50.3%、「不動産価格は下がると思う」は60.7%と大きく低下
- 地方・郊外への引越し意向は賃貸世帯が高く、2拠点居住意向は持ち家世帯が高い

■調査結果の詳細 ※()内は6月調査比/9月調査比/12月調査比

1. コロナの全体的な影響に関する認識はあまり変化がないが、不動産市場への見方にはやや変化あり
 - ① 「コロナの収束には数年かかると思う」は84.1%(Δ 1.2pt/ Δ 3.6pt/ Δ 3.8pt)とやや低下。
 - ② 「家賃は下がると思う」は50.3%(Δ 4.8pt/ Δ 5.9pt/ Δ 4.4pt)、「不動産価格は下がると思う」は60.7%(Δ 8.9pt/ Δ 7.0pt/ Δ 4.0pt)と大きく低下
2. テレワーク実施者は12月の前回調査と同水準
 - ① 2020年4月以降のテレワーク実施率は21.8%(Δ 4.8pt/ Δ 4.5pt/ Δ 0.6pt)と12月と同水準で「4月以降にテレワークをしていたが止めた」はテレワーク実施者で32.6%と12月より1.8pt低下。
3. 引っ越し検討は12月の前回調査と同水準
 - ① 「コロナをきっかけにした引っ越し検討」では、郊外へ9.2%(12月比+0.2pt)に対して、都心へ7.8%(12月比 Δ 0.8pt)、地方へ10.3%(12月比+0.4pt)に対して、都会へ8.3%(12月比+1.3pt)、2拠点居住検討が9.6%(+0.5pt)と12月と同水準。
 - ② 「引っ越し検討」はテレワーク実施者のほうがテレワーク非実施者よりも大幅に高い傾向には変化はない。
 - ③ 今回新たに持ち家居住者と賃貸居住者で集計したところ、賃貸世帯の「コロナをきっかけにした引っ越し検討」では、郊外へ12.1%(持ち家居住世帯比+3.6pt)、地方へ12.7%(同+3.5pt)、都心へ8.2%(同+0.9pt)、都会へ10.3%(同+2.9pt)といずれも賃貸世帯のほうが高い。しかし、賃貸世帯の2拠点居住検討は8.4%(同 Δ 1.7pt)と持ち家世帯のほうが高い。
4. 戸建て志向、街の再評価傾向は、持ち家世帯と賃貸世帯で異なる
 - ① 「コロナをきっかけに戸建てが良いと思うようになった」は持ち家世帯52.7%・賃貸世帯は31.1%、「コロナをきっかけにもっと広い家に住みたいと思うようになった」は持ち家世帯21.9%・賃貸世帯32.2%と大きく異なる。
 - ② 「コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった」は賃貸世帯の67.0%に比べて持ち家世帯は73.4%と若干高く、「コロナをきっかけに住みたいと思っていた街が変わった」は賃貸世帯の15.6%に比べて持ち家世帯は13.6%と若干低くなっている。

■調査目的

本調査は、新型コロナウイルスの流行当初から現在で、市場関係者(入居者様・賃貸住宅経営者・賃貸住宅経営希望者・一般人等)の意識が大きく変容した可能性があり、不動産事業者としてそのような市場の変化を定量的に時系列で把握することで、事業運営に活用することを目的としています。

■調査概要

調査方法 : 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配付・回収
回答者 : 47都道府県の人口比にあわせて回答者を割付し、回答者数は2,120名(約半数は前回回答者)
[男女比] 男性 55.1%・女性 44.9%
[未既婚] 未婚 34.8%・既婚 65.2% [子ども] なし 42.5%・あり 57.5%
[年 代] 20歳代 8.1%・30歳代 19.3%・40歳代 25.9%・50歳代 25.0%・60歳以上 21.7%
調査期間 : 2021年 3月27日(土)~同30日(火)
調査体制 : 調査企画・設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 所長 宗健

■関連ニュースリリース

過去の調査結果リリースは、下記URLからご覧いただけます。

第1回目調査結果(2020年7月9日発表)

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2020/coronachosa2020.html>

第2回目調査結果(2020年10月16日発表)

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2020/copy of coronachosa202010.html>

第3回目調査結果(2021年1月27日発表)

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2021/coronachosa202101.html>

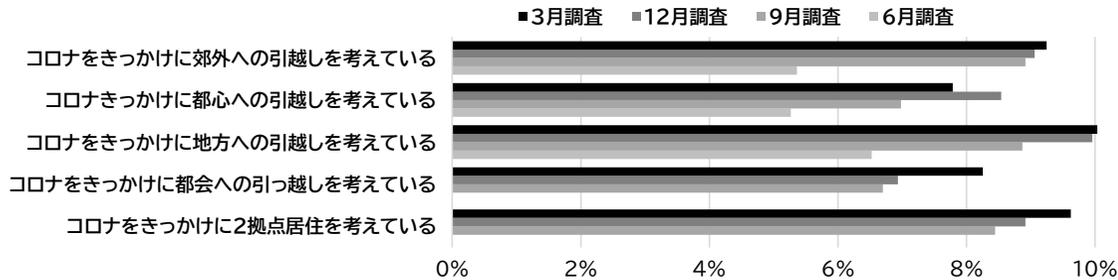
集計表①-1 2020年6月・9月・12月調査と2021年3月調査結果の比較

区分	設問	6月調査	9月調査	12月調査	3月調査			3月調査			3月調査			
		全体	全体	全体	全体	対6月増減	対9月増減	対12月増減	テレワーク実施者	テレワーク未実施者	実施未実施者の差	持ち家	賃貸	持ち家賃貸の差
コロナ収束 社会変化	コロナの収束には数年かかると思う	85.3%	87.6%	87.9%	84.1%	△ 1.2pt	△ 3.6pt	△ 3.8pt	84.4%	83.9%	△ 0.5pt	85.1%	83.9%	△ 1.2pt
	コロナで社会は大きく変わると思う	78.1%	74.2%	74.2%	71.7%	△ 6.4pt	△ 2.5pt	△ 2.5pt	79.0%	69.7%	△ 9.3pt	73.3%	68.9%	△ 4.4pt
	コロナで自分の考え方や価値観は大きく変わったと思う	40.9%	39.4%	39.8%	37.7%	△ 3.1pt	△ 1.7pt	△ 2.0pt	49.0%	34.6%	△ 14.4pt	37.1%	38.8%	1.7pt
働き方	2020年4月以降にテレワークした	26.6%	26.3%	21.2%	21.8%	△ 4.8pt	△ 4.5pt	0.6pt	100%	0%	△ 100.0pt	26%	20%	△ 6.3pt
	2020年4月以降にテレワークしていたが止めた		14.6%	12.3%	12.6%	12.6pt	△ 2.0pt	0.4pt	32.6%	7.1%	△ 25.6pt	12.4%	11.9%	△ 0.6pt
	2020年4月以降にフレックスタイムを実施した			17.1%	18.4%	18.4pt	18.4pt	1.4pt	50.5%	9.5%	△ 41.1pt	21.9%	15.6%	△ 6.3pt
	2020年4月以降に時差通勤を実施した			14.3%	16.2%	16.2pt	16.2pt	1.9pt	45.6%	8.0%	△ 37.6pt	17.9%	17.9%	0.1pt
	今後(も)テレワークを続けたい/やりたい	43.1%	38.4%	36.2%	36.0%	△ 7.1pt	△ 2.4pt	△ 0.2pt	73.0%	25.7%	△ 47.3pt	34.0%	40.9%	6.9pt
	テレワークしている友人・知り合いが多い	29.8%	24.0%	21.4%	22.2%	△ 7.6pt	△ 1.8pt	0.8pt	54.6%	13.2%	△ 41.5pt	25.2%	21.1%	△ 4.1pt
	コロナ前よりも仕事の効率が上がった	32.4%	32.8%	30.6%	30.0%	△ 2.4pt	△ 2.7pt	△ 0.6pt	40.4%	27.2%	△ 13.2pt	31.0%	29.3%	△ 1.7pt
コロナ前から在宅ワークスペースがあった	21.7%	20.8%	24.4%	23.6%	1.8pt	2.7pt	△ 0.8pt	44.5%	17.7%	△ 26.7pt	27.1%	18.7%	△ 8.3pt	
コロナをきっかけに在宅ワークスペースを作った	11.2%	10.9%	10.3%	11.9%	0.7pt	1.0pt	1.6pt	28.7%	7.2%	△ 21.5pt	13.5%	11.1%	△ 2.5pt	
コロナ前から自宅にwifi環境があった	87.3%	83.3%	81.3%	81.5%	△ 5.8pt	△ 1.8pt	△ 2.2pt	83.2%	81.1%	△ 2.1pt	84.8%	81.0%	△ 3.8pt	
就業環境	コロナで収入が減った	74.3%	72.8%	72.9%	70.4%	△ 3.9pt	△ 2.4pt	△ 2.5pt	68.0%	71.1%	3.1pt	71.4%	73.1%	1.7pt
	コロナで転職・独立しにくくなると思う	73.9%	73.8%	76.9%	70.8%	△ 3.1pt	△ 3.0pt	△ 6.2pt	59.6%	73.9%	14.3pt	70.1%	71.5%	1.4pt
在宅時間 家族関係	コロナ前よりも家にいる時間が延びた	64.4%	58.3%	51.8%	55.5%	△ 8.9pt	△ 2.8pt	3.7pt	74.1%	50.3%	△ 23.8pt	56.0%	56.5%	0.5pt
	コロナ前よりも家族の仲は良くなった	80.5%	74.7%	74.2%	74.1%	△ 6.4pt	△ 0.6pt	△ 0.1pt	77.8%	73.1%	△ 4.7pt	76.4%	72.6%	△ 3.9pt
不動産市場 予測	これから家賃は下がると思う	55.2%	56.2%	54.7%	50.3%	△ 4.8pt	△ 5.9pt	△ 4.4pt	58.1%	48.2%	△ 9.9pt	54.0%	45.4%	△ 8.6pt
	これから不動産価格は下がると思う	69.5%	67.6%	64.6%	60.7%	△ 8.8pt	△ 7.0pt	△ 4.0pt	63.3%	59.9%	△ 3.4pt	62.5%	62.0%	△ 0.5pt
	これから郊外の人気が上がると思う	49.8%	57.6%	58.9%	59.5%	9.7pt	1.8pt	0.6pt	67.8%	57.2%	△ 10.7pt	60.0%	63.1%	3.0pt
	これから地方の人気が上がると思う	51.3%	57.7%	60.5%	59.2%	7.9pt	1.5pt	△ 1.3pt	65.4%	57.5%	△ 8.0pt	58.7%	64.1%	5.4pt
引越し意向	コロナ前から郊外への引越しを考えていた	9.1%	11.3%	12.0%	12.2%	3.0pt	0.9pt	0.1pt	21.6%	9.5%	△ 12.1pt	11.1%	13.7%	2.6pt
	コロナをきっかけに郊外への引越しを考えている	5.4%	8.9%	9.1%	9.2%	3.9pt	0.3pt	0.2pt	19.0%	6.5%	△ 12.5pt	8.6%	12.1%	3.6pt
	コロナ前から都心への引越しを考えていた	9.5%	8.7%	9.6%	11.4%	1.9pt	2.7pt	1.8pt	22.2%	8.4%	△ 13.9pt	11.0%	10.8%	△ 0.1pt
	コロナをきっかけに都心への引越しを考えている	5.3%	7.0%	8.5%	7.8%	2.5pt	0.8pt	△ 0.8pt	14.7%	5.9%	△ 8.8pt	7.3%	8.2%	0.9pt
	コロナ前から地方への引越しを考えていた	9.1%	10.9%	12.0%	12.0%	2.9pt	1.1pt	0.0pt	22.2%	9.2%	△ 13.1pt	12.0%	14.0%	2.0pt
	コロナをきっかけに地方への引越しを考えている	6.5%	8.9%	10.0%	10.3%	3.8pt	1.5pt	0.4pt	18.1%	8.1%	△ 10.0pt	9.2%	12.7%	3.5pt
	コロナをきっかけに都会への引越しを考えている		6.7%	6.9%	8.3%	8.3pt	1.6pt	1.3pt	15.6%	6.2%	△ 9.3pt	7.4%	10.3%	2.9pt
	コロナをきっかけに2拠点居住を考えている		8.4%	8.9%	9.6%	9.6pt	1.2pt	0.7pt	19.0%	7.0%	△ 12.0pt	10.1%	8.4%	△ 1.7pt
	コロナ前には引越しを考えていたが止めた	6.4%	8.0%	8.7%	9.3%	3.0pt	1.4pt	0.7pt	17.3%	7.1%	△ 10.2pt	7.6%	11.1%	3.4pt
	コロナに関係なく、引越そうと思えばいつでも引越せる 今後半年以内に引越す可能性が高い		30.9%	29.6%	33.1%	33.1pt	2.2pt	3.5pt	39.1%	31.4%	△ 7.7pt	27.4%	46.7%	19.3pt
持家・賃貸 志向	持家は賃貸が良いと思っていてそれは変わらない	79.1%	79.4%	78.9%	77.9%	△ 1.2pt	△ 1.5pt	△ 0.9pt	72.8%	79.4%	6.6pt	85.5%	60.4%	△ 25.1pt
持家は賃貸が良いと思っていて今も賃貸が良いと思っている	25.6%	26.0%	25.9%	25.5%	△ 0.1pt	△ 0.5pt	△ 0.4pt	30.0%	24.3%	△ 5.8pt	14.3%	49.6%	35.3pt	
持家は賃貸が良いと思っていたが、今は持家が良いと思っている	60.5%	58.3%	58.2%	59.3%	△ 1.1pt	1.1pt	1.1pt	62.4%	58.5%	△ 3.9pt	71.7%	38.3%	△ 33.5pt	
持家は持家が良いと思っていたが、今は賃貸が良いと思っている	20.9%	20.6%	21.1%	22.1%	1.2pt	1.5pt	0.9pt	27.2%	20.6%	△ 6.6pt	14.5%	39.6%	25.1pt	
住居志向	コロナをきっかけに戸建てが良いと思うようになった		45.1%	46.3%	45.9%	45.9pt	0.8pt	△ 0.4pt	47.3%	45.5%	△ 1.8pt	52.7%	31.1%	△ 21.5pt
	コロナをきっかけにもっと広い家に住みたいと思うようになった		22.6%	22.6%	24.9%	24.9pt	2.2pt	2.3pt	35.6%	21.8%	△ 13.8pt	21.9%	32.2%	10.3pt
街への評価	コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった		71.2%	69.5%	69.5%	69.5pt	△ 1.7pt	△ 0.0pt	74.7%	68.0%	△ 6.7pt	73.4%	67.0%	△ 6.4pt
	コロナをきっかけに住みたいと思っていた街が変わった		12.6%	12.9%	13.6%	13.6pt	1.0pt	0.7pt	25.3%	10.3%	△ 15.0pt	13.6%	15.6%	1.9pt
企業姿勢	コロナなのにCM等をやっている企業は非常識だと思う	13.6%	12.9%	15.6%	15.9%	2.3pt	3.0pt	3.3pt	20.7%	14.5%	△ 6.2pt	16.7%	14.5%	△ 2.2pt
	コロナなのに顧客獲得営業をやっている企業は非常識だと思う	35.8%	26.1%	27.2%	30.9%	△ 4.9pt	4.8pt	3.7pt	34.6%	29.9%	△ 4.6pt	32.1%	25.9%	△ 6.3pt
勤務先	勤務先は従業員1000人以上である		20.8%	21.6%	22.3%	22.3pt	1.5pt	0.7pt	44.1%	16.2%	△ 27.9pt	23.7%	21.1%	△ 2.6pt
	勤務先部署は本社部門である		28.2%	31.7%	31.8%	31.8pt	3.6pt	0.2pt	49.7%	26.9%	△ 22.8pt	33.7%	31.7%	△ 2.0pt
	勤務先は製造業である		16.2%	16.5%	18.5%	18.5pt	2.3pt	2.0pt	29.2%	15.5%	△ 13.6pt	19.7%	17.4%	△ 2.3pt
	勤務先はサービス業である		34.1%	33.3%	32.4%	32.4pt	△ 1.7pt	△ 0.9pt	36.5%	31.2%	△ 5.3pt	31.5%	33.0%	1.5pt
回答者数		2,070	2,120	2,120	2,120	50	0	0	463	1,657	1,194	1,086	379	-707
									小計	2,120		小計	1,465	

働き方項目のみ有職者のみで集計。その他項目は全員の回答を集計。6月調査欄が空欄の設問は9月に新設した設問

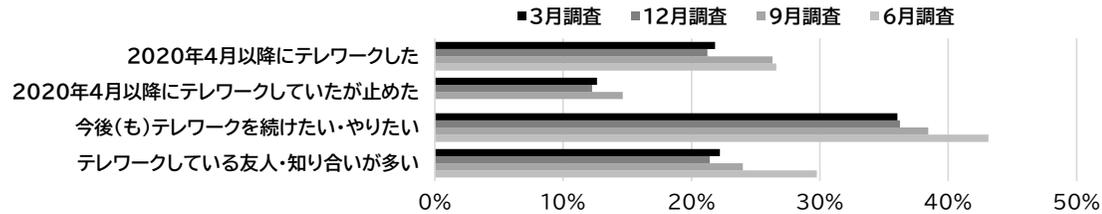
集計表①-2 調査結果の比較グラフ(2020年6月・9月・12月と2021年3月)

コロナをきっかけとした引っ越し意向



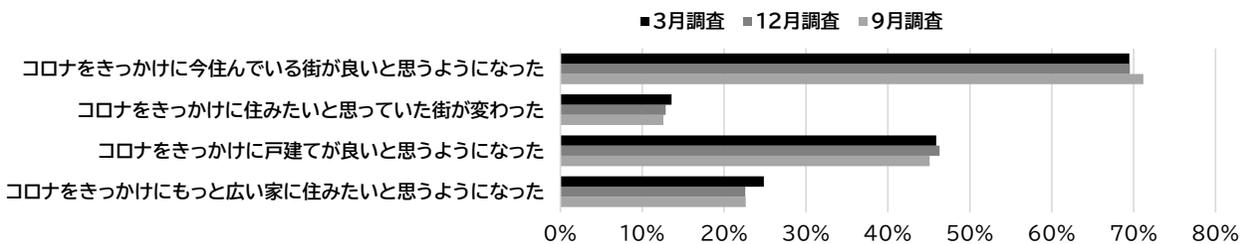
- 引っ越し意向は、郊外・地方・都会といった方向では増加傾向にある。※ただし、「考えている」という回答であり「引っ越しするつもりである」という回答ではないことには注意が必要。
- 3月調査では、「都心へ」という引っ越し意向が12月の8.5%から7.8%に低下した。都市部のコロナ感染の多さが要因か。
- 9月調査で新設した「都会へ」「2拠点居住」という設問では、都会へが8.3%、2拠点居住も9.6%と微増。

テレワーク実施状況



- テレワーク実施率は、6月調査:26.6%、9月調査:26.3%だったが12月調査では21.2%と低下し、3月調査でも21.8%にとどまった。9月調査で新設した「テレワークを止めた」という回答は3月も12.6%と同水準。
- 「今後(も)テレワークを続けたい・やりたい」という回答は6月:43.1%、9月:38.4%から12月:36.2%、3月36.0%と低下傾向が継続している。
- 「テレワークしている友人・知り合いが多い」という回答も6月:29.8%、9月:24%から12月:21.4%と低下し、3月も21.8%と12月と同水準。

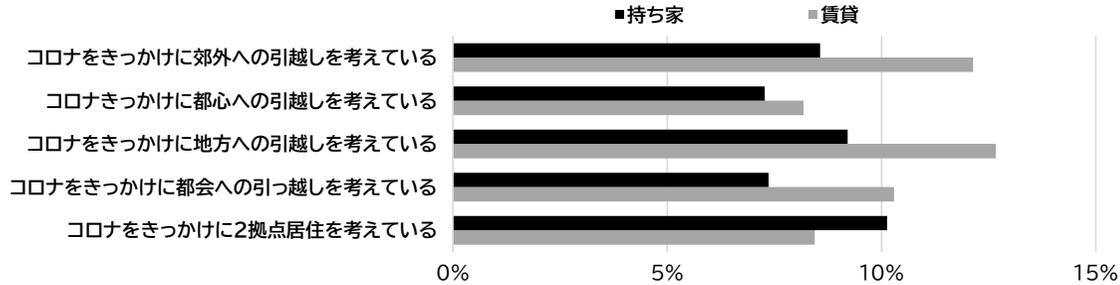
街や住まいへの意識



- 6月調査には含まれていなかった設問だが、「コロナをきっかけに今住んでいる街が良いと思うようになった」という回答は9月:71.2%、12月:69.5%、3月69.5%と依然高い。
- 一方「住みたい街が変わった」は9月:12.6%、12月:12.9%と3月:13.6%低水準のまま。
- 「戸建てが良いと思うようになった」は9月:45.1%、12月:46.3%、3月45.9%と依然半数近く、「もっと広い家に住みたい」は9月:22.6%、12月:22.6%、3月13.6%と意外に少ないまま。

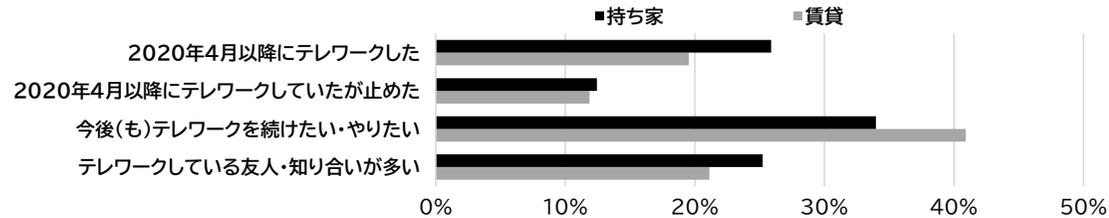
集計表①-3 調査結果の比較グラフ(2021年3月の持ち家居住者と賃貸居住者)

コロナをきっかけとした引っ越し意向



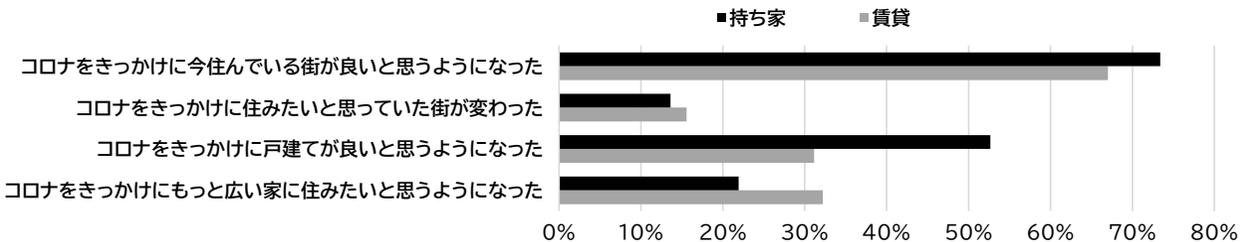
- 引っ越し意向は、賃貸居住者のほうが全般的に高く、「郊外へ」「地方へ」「都会へ」の引っ越し意向が特に高い。
- 2拠点居住の意向は、持ち家のほうが高い。

テレワーク実施状況



- 「2020年4月以降にテレワークした」率は、持ち家のほうが高いが、「2020年4月以降テレワークしていたが止めた」のは、持ち家も賃貸もあまり変わらない。
- 「今後(も)テレワークを続けたい・やりたい」のは賃貸の方が高い。

街や住まいへの意識



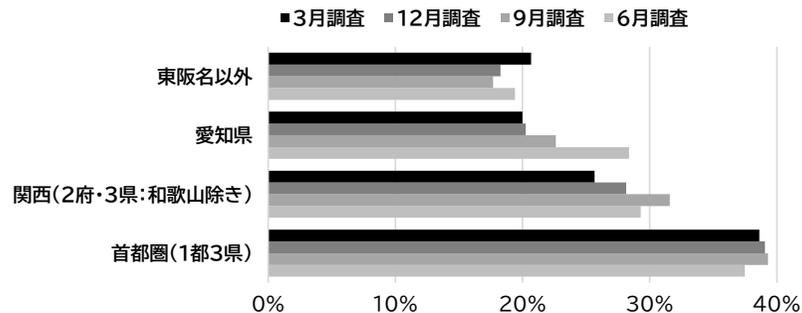
- 「今住んでいる街を良いと思うようになった」のは、持ち家も賃貸も70%前後と高い。
- 「戸建てが良いと思うようになった」率は、持ち家のほうが圧倒的に高い。
- 「もっと広い家に住みたいと思うようになった」率は、賃貸のほうが高い。

集計表② 2020年6月・9月・12月調査と2021年3月調査の個人属性ごとのテレワーク実施状況の比較

区分	区分値	6月調査				9月調査				12月調査				2021年3月調査				
		テレワーク 実施率	テレワーク 実施率	対6月 増減	テレワーク 止めた率	テレワーク 実施率	対9月 増減	テレワーク 止めた率	フレックス 実施率	時差通勤 実施率	回答者数	構成比	テレワーク 実施率	対12月 増減	テレワーク 止めた率	フレックス 実施率	時差通勤 実施率	
職業	正社員(製造・現場職以外)	38.2%	40.0%	1.8pt	37.3%	36.3%	△3.6pt	31.5%	15.6%	10.7%	699	46.5%	38.3%	2.0pt	30.6%	15.5%	12.1%	
	公務員	36.8%	27.7%	△9.1pt	71.4%	31.9%	4.2pt	64.9%	12.7%	11.4%	99	6.6%	29.3%	△2.6pt	37.9%	8.6%	8.6%	
	自営業・自由業	28.8%	19.8%	△8.9pt	8.0%	25.0%	5.2pt	13.9%	8.3%	4.6%	134	8.9%	23.1%	△1.9pt	22.6%	9.7%	6.8%	
	派遣・契約社員(製造・現場職以外)	36.0%	35.9%	△0.2pt	33.3%	37.8%	2.0pt	46.4%	8.7%	2.2%	81	5.4%	37.0%	△0.8pt	33.3%	9.8%	7.8%	
	パート・アルバイト	11.7%	11.8%	0.1pt	47.5%	9.5%	△2.3pt	27.6%	11.2%	5.4%	281	18.7%	7.5%	△2.0pt	57.1%	6.9%	6.9%	
	正社員(製造・現場職)	6.6%	7.8%	1.3pt	41.7%	9.2%	1.4pt	35.7%	13.8%	10.1%	155	10.3%	9.0%	△0.2pt	64.3%	13.5%	9.2%	
派遣・契約社員(製造・現場職)	4.4%	6.3%	1.8pt	100.0%	8.5%	2.3pt	75.0%	7.0%	7.0%	43	2.9%	4.7%	△3.9pt	100.0%	2.4%	7.3%		
勤務先	従業員1000人以上		43.3%		37.5%	40.6%	△2.7pt	36.5%	20.9%	16.5%	419	28.1%	43.9%	3.3pt	37.0%	21.3%	12.8%	
	従業員1000人未満		19.9%		40.7%	20.2%	0.4pt	32.9%	10.4%	5.9%	1073	71.9%	19.7%	△0.6pt	30.8%	8.8%	8.5%	
	本社部門		36.5%		36.6%	32.3%	△4.2pt	28.6%	14.4%	10.8%	620	41.6%	33.2%	0.9pt	32.0%	14.5%	12.8%	
	本社部門以外		20.1%		42.2%	21.3%	1.2pt	40.9%	11.8%	6.7%	872	58.4%	21.7%	0.4pt	35.4%	9.7%	7.3%	
	製造業		35.4%		43.4%	30.8%	△4.7pt	39.0%	21.8%	12.4%	360	24.1%	34.7%	△4.3pt	34.4%	16.2%	15.3%	
サービス業		25.0%		44.6%	21.6%	△3.3pt	37.3%	14.4%	9.1%	614	41.2%	24.1%	2.5pt	37.8%	12.4%	11.4%		
居住地	首都圏(1都3県)	37.5%	39.3%	1.8pt	35.3%	39.1%	△0.2pt	29.2%	15.3%	11.1%	422	28.1%	38.6%	△0.4pt	27.0%	15.4%	12.7%	
	愛知県	28.4%	22.6%	△5.8pt	31.6%	20.3%	△2.4pt	31.3%	9.5%	9.5%	80	5.3%	20.0%	△0.3pt	25.0%	9.4%	6.3%	
	関西(2府・3県:和歌山除き)	29.3%	31.6%	2.3pt	41.7%	28.2%	△3.4pt	34.3%	12.3%	12.9%	226	15.0%	25.7%	△2.5pt	36.2%	13.7%	12.5%	
	東阪名以外	19.4%	17.7%	△1.7pt	43.9%	18.3%	0.6pt	41.3%	12.2%	5.7%	764	50.9%	20.7%	2.4pt	40.5%	9.4%	7.4%	
個人 年収	200万未満	13.6%	12.5%	△1.2pt	39.0%	11.9%	△0.6pt	23.7%	12.8%	6.4%	297	23.0%	9.1%	△2.8pt	44.4%	8.1%	7.8%	
	200～400万未満	20.4%	19.2%	△1.2pt	47.9%	19.6%	0.4pt	44.9%	8.8%	7.5%	416	32.3%	21.4%	1.8pt	41.6%	12.5%	8.3%	
	400～600万未満	26.6%	26.5%	△0.1pt	35.6%	34.0%	7.5pt	27.7%	15.8%	12.2%	305	23.7%	32.1%	△1.9pt	33.7%	10.6%	13.0%	
	600～800万未満	52.1%	43.0%	△9.1pt	37.7%	36.7%	△6.3pt	39.2%	17.0%	11.4%	140	10.9%	42.1%	5.5pt	25.4%	13.6%	12.3%	
	800～1000万未満	54.4%	59.1%	4.7pt	46.2%	48.8%	△10.3pt	50.0%	27.3%	11.4%	82	6.4%	54.9%	6.0pt	22.2%	29.7%	16.2%	
	1000万以上	63.6%	71.2%	7.6pt	21.4%	65.3%	△5.9pt	25.0%	0.0%	0.0%	47	3.6%	55.3%	△10.0pt	26.9%	19.0%	19.0%	
住宅 所有	持家	27.8%	28.6%	0.7pt	35.6%	29.4%	0.8pt	36.6%	12.8%	8.3%	755	72.7%	32.5%	3.1pt	32.2%	12.4%	7.6%	
	賃貸	29.3%	26.5%	△2.8pt	39.5%	27.1%	0.6pt	29.7%	11.6%	7.5%	283	27.3%	22.6%	△4.5pt	34.4%	11.0%	13.7%	

テレワーク止めた率はテレワーク実施者を分母に集計・有職者を対象に集計・個人年収では、不明とわからないを除いて集計・住宅所有形態は持家・賃貸のみを集計。フレックス・時差通勤は有職者のテレワーク未実施者。6月・9月・12月・3月の回答者数・構成比に大きな変動はないため、6月・9月・12月の回答者数と構成比は省略。

地域別テレワーク実施率



年収別テレワーク実施率

